

これらの分野に興味のある方に受講をおすすめします！



何かを始めてみたい



国際協力活動、NGO



SDGs



平和、紛争や災害

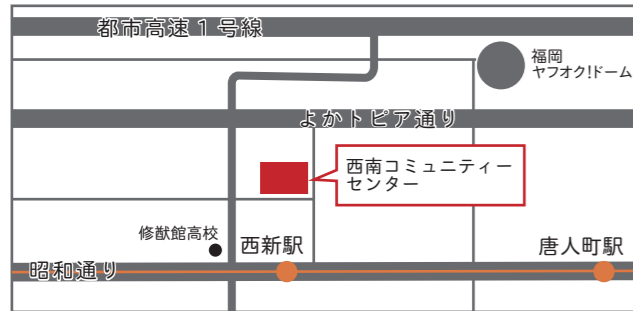


世界の貧困や格差



途上国医療、いのち・人生の最期

アクセス



- ・地下鉄西新駅3番出口から徒歩5分
- ・修猷館前バス停から徒歩5分

お申込方法

以下いずれかの方法でお申込みください。

- (1) お申込み専用フォームから



- (2) メール、電話、ファックスから
(以下の情報をご連絡ください)
名前、所属、住所、電話番号、
Eメールアドレス、講座の参加回

- (3) 下記お申込みサイトから
https://ngofukuoka.net/19th_ngo-college-2/

主催・お申込み・お問合せ

NPO 法人 NGO 福岡ネットワーク

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-6-1 小森ビル4A 福岡 NPO 共同事務所「びおとーぷ」内
受付時間：火～土曜日 13:00～18:00、日・月・祝日は休み
TEL/FAX 092-405-9870 URL <https://ngofukuoka.net/> E-Mail funn@ngofukuoka.net

FAX 申込書

NPO 法人 NGO 福岡ネットワーク
NGO カレッジ

申込日： 2019 年 月 日

フリガナ 氏名						連絡先 ・電話
所属団体	・特になし					・メール
住所	〒					
参加回	全て	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回

【FAXのお申し込み】
左記の必要事項を
ご記入の上、
092-405-9870
へ送信してください。

【個人情報の取扱について】ご記入頂いた個人情報は第三者への提供は致しませんが、当団体からの案内等に利用させていただきます。

2019年度第19期 NGOカレッジ



第1~4回

2019/11/9~30 13:00~17:00

西南コミュニティーセンター会議室

40名 (先着順 但し全講座参加者優先)

主催：NPO 法人 NGO 福岡ネットワーク 協力：西南学院大学 SDGs 推進ネットワーク in 九州

全講座申込：5000円
各講座申込：2000円
(学生は半額)

第5回
(特別講演)

2020/1/25(土) 14:30~16:30

西南コミュニティーセンターホール

100名 (先着順 但し第1~4回講座参加者優先)
(12月に申込結果をメールにて連絡)

共催：NPO 法人 NGO 福岡ネットワーク 西南学院大学 協力：SDGs 推進ネットワーク in 九州

無料

NGOカレッジとは

国際協力に関心のある市民を対象に、NGOの活動や世界課題の現状等を知り、自らにできることを考える学習機会の場です。NGO福岡ネットワーク（FUNN）主催の連続講座です。第19期NGOカレッジでは「あなたのそばにあるSDGs～知り・考え・行動する～」をテーマにしています。

SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で2015年9月の国連サミットで採択されたものです。国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標で、17のゴール・169のターゲットからなります。SDGsは、貧困、紛争、教育、食糧、環境など、私たちが取り組むべき地球規模の課題をテーマとし、多種多様な課題が国境を超えて身近な問題につながっていることに着目しています。

1 ゲームで学ぶSDGs （持続可能な開発目標） ～わたしが「起点」となる世界～

・講師：亀井直人氏
（「SDGs推進ネットワーク in 九州」代表）

ゲーム「2030SDGs」を通じて、経済・環境・社会がつながっていることを体感します。ゲームの後にはグループごとに対話を重ねながら振り返りの時間を持ちます。私たちの日常生活が世界の課題とどのようにつながっているのかについて、事例を挙げながら説明します。



2 貿易ゲームで体感する 世界の貧困と格差 ～「私たち」にできることは？

・講師：藤井大輔氏
（九州国際大学現代ビジネス学部准教授）

前半に貿易ゲームを通じて、貧困や格差を巡る現状を体感するとともに、課題解決に向けた取り組みについて考えます。後半は、さらに一歩進んで、「私たち」にできることはどのようなことなのか？について考えるワークショップを行います。「支援」「援助」という漠然としたコトバや、「寄付」「食べ残しをしない」などという自分の努力だけではなく、仕組みを踏まえた解決に向けた取り組みについて考えます。



3 SDGsで地方創生 ～私たちの暮らしと 世界のつながり～

・講師：神田浩史氏
（NPO法人泉京・垂井理事）

前半に私たちの生活が、どのように世界の人々に影響を及ぼしているのかを食を通じて理解を深めます。その上で、私たちの暮らしを少し見直すことにより、グローバルな課題解決へとつながっていく可能性についても考えていきます。後半は住民主体のまちづくり、ゴミ・環境問題、食育など私たちの身の回りの課題が世界とどのようにつながっているのかをワークショップで学びを深めます。



4 世界の貧困と いのちを考える ～自らの命は自らの手で

・講師：二ノ坂保喜氏
（NPO法人バングラデシュと手をつなぐ会代表）

前半は、先進国と言われる日本の医療の問題点を掘り下げながら、バングラデシュやインド・ケララ州のコミュニティケアから学ぶものを探ります。後半は、もしバナゲーム（もしものときの話合い）を通じて、いのちの終わりを意識した時に何を大切にするのかを考えるワークショップを行います。



5 特別講演 世界の平和をつくる取組について考える

・講師：安田菜津紀氏（フォトジャーナリスト）

第1部（45分）講演「平和と公平をすべての人に」

今なお内戦が続くシリアで出会った子どもたちや、こうした紛争や迫害が続く地から、日本に難民として逃れてきた人々の声を伝えます。



第2部（45分）対談「安田氏 × 二ノ坂保喜氏（NGO福岡ネットワーク代表）」

公正・公平の実現や地域の人々の暮らしから市民が果たす役割とは何か、海外の紛争や災害についてお二人に対談してもらいます。